

令和6年度 国分寺市社会教育委員の会議 第7回定例会

日 時：令和6年12月16日（月）午前10時～  
会 場：ひかりプラザ 5階 教育資料室

議長 : お時間になりましたので、定例会を始めさせていただきます。  
事務局 : 皆さん、お集まりいただきましてありがとうございます。本日、第7回の社会教育委員の会議となります。まず、本日の開会の前に、新しくA先生が委員としてご出席されていますので、最初に委嘱状をお渡しさせていただき、一言ご挨拶いただければと思います。

－ 社会教育課長よりA委員に委嘱状を伝達 －

A委員 : 皆様、おはようございます。5年ぶりにまたこちらに帰ってくることができ、大変うれしく思っております。私の仕事の都合で外国に行っており、その最中にご連絡を頂き、また仰せつかることができました。また国分寺市がよりよくなるために精いっぱい尽力できればと思いますので、よろしく願いいたします。

事務局 : 皆さん、よろしく願いいたします。それでは、議事のほうを、議長よろしく願いいたします。

議長 : 次第に沿って、まずは報告事項から入らせていただきたいと思います。12月14日に、都市社連協の交流大会と社会教育委員研修会が町田でありました。参加者が私だけなので、私から報告をさせていただきたいと思います。交流大会のほうは、第1ブロックから第5ブロックまでの各ブロックの研修報告がありました。来年度、国分寺市が第2ブロックの幹事市になりますので、「なるほど、こういうふうにするのだ」と思いながら見てきたところです。簡単に各ブロックの研修内容を報告させていただきたいと思います。

第1ブロックは、羽村市が報告をしました。テーマを都市社連協のテーマに合わせて、特に子ども若者の居場所づくりを取り上げていました。遊びを通して人と人をつなぐというところに重点を置いて、若い人たちにもボランティアとして参加してもらいながら活動しているという事例報告でした。

第2ブロックは、国立市からの報告でした。ソーシャルインクルージョンを基本理念としてブロックの研修を行い、障害のある方、それから学生などを取り込みながら研修をしてきたという報告でした。

それから第3ブロックについては、多摩市からの報告でした。第1部が講演会で、第2部が新しくできた多摩市の中央図書館の見学を行ったそうです。広域連携や特徴ある蔵書をどのようにつくっていくのか、10年後どうなっていくのかということ想定して多摩市の図書館をつくってきたという報告がありました。

それから第4ブロックは清瀬市からで、子どもと社会をつなげる地域づくりということで、子どもを中心に地域づくりを進めていくための取組の報告がありました。

それから第5ブロックにつきましては、まちにあるいろいろな課題について、学びを通してどう解決していくのかということを中心に、事例報告を組んだということでした。

では、報告事項としては以上でよろしいでしょうか。次に進ませていただいてもよろしいでしょうか。

事務局 : お願いします。

議長 : 今日は、学校の様子をみんなで共有していこうということで、学校が1校 60秒、1分の動画を作成しています。15校分の動画を集めていただきましたので、これをまず最初に見させていただいて、各市内の学校の様子を共有していきたいと思えます。なかなかすばらしい出来だということで、皆さん見やすいところへご移動ください。

#### － 動画視聴 －

議長 : それぞれの学校で楽しい動画を作っていますね。いかがでしたか。まとめてみると、また学校のそのエリアエリアの特徴も出ていたのではないかなと思いますけれども、何か感想があれば。

B委員 : 作るに当たっては、結構苦勞された部分もあるのではないかなと思うのですね。誰が作るのか、どうやって作るのかね。

C委員 : うちの学校は、まず子どもたちに国分寺を好きになってもらおうということコンセプトにして、1人1枚自分のお気に入りの場所を撮影しておいでと、これを宿題にしました。編集作業も子どもたちが全部やって、大人はほぼ関わってなくて、子どもだけで仕上げた作品として作りました。

さらに、全校の子が自分の端末から各学校の動画を見られるようになっていて、コメントを15校に対してそれぞれつけられるとか、いいねボタンとか、オリジナルの文書コメントというのをお互いにつけるという期間もありました。それはそれとして子どもたちの励みになりました。

D委員 : 校歌で終わったというところが、すごく印象的でした。

E委員 : 60周年がきっかけだったと思いますけれども、子どもたちが一生懸命取り組み、その親御さんたちも60周年をかなり意識したということで、裾野が広い作品だったなとは思いましたね。

議長 : みんなこの学校も工夫されていましたね。

F委員 : 八小も三中も、確か入ってすぐの廊下のところにいろいろな60周年のイベントの写真集とか、そういうのを貼ってありました。自分の住んでいる国分寺を分かってもらおうという、それはいいことだと思います。

議長 : そうですね。それこそ、国分寺の特色を知っていただくという今度のブロック研修会なんかでも、15分だったら流してもいいかもしれないですね。1つの候補として考えられるかなと思います。

事務局 : 副議長は、いらっしゃる予定だったのですが、急遽ご都合でオンラインになりました。

て、もうすぐ多分お入りになると思いますので、すみません、お待ちください。

議長 : それでは、次に進ませていただきたいと思います。次に協議事項に入りまして、現在、パブリック・コメントをやっている2つの計画がありまして、その資料を配らせていただきました。1つは、国分寺市子ども若者・子育ていきいき計画ということで、こちらは、この計画の策定委員会の様子などもこの会で何回かに分けてお話をさせていただいています。副議長が関わっているということで、この社会教育委員の会議でも子ども若者を対象にいろいろ社会教育について考えていくその1つとして、この計画の策定状況などを見させていただいてきました。それから、前回の会議のときに、図書館の課長から「第4次子ども読書活動推進計画がこれからパブリック・コメントにかかる」ということでしたので、その辺りの資料として2つの計画が今、パブリック・コメントにかかっておりますので、皆さんと情報共有をしながら少し見ていけたらいいのではないだろうかということをお話しておりました。今日は図書館の課長はお見えになられていないのですけれども、かなり膨大な量ですね。御覧になってみて、何か少し感想やコメントなどがあればと思います。

G委員 : 図書館のパブリック・コメントを見ても、やはりおはなし会、それから地域の方たちとの連携というのが随分出ています。

今の国分寺市のお母様方というのは、絵本とかにとっても興味がありまして、その絵本がとても好きになってくれるおかげで絵本の貸出がどんどん出て行ったり、それが小学校のほうにつながって行って、小学校での学級図書につながって行ったり、それから学校での朝読書のところのお母さんたちが読み聞かせに行っていたり、そういういろいろなところで関わって行っていますね。

やはり何でもつながっていくためにはどなたかがつなげていく役をしなければならないということがあって、それがおはなし会である私たちみたいな文庫とかおはなしのグループが、図書館と地域をつなげている役に少しは立っているのかなというのをちょっと実感している次第です。

議長 : いろいろな情報の収集の仕方というか、情報の取り方というのが変わってきている中で、本をどう手に取ってもらえるようにするかというのは、この子ども読書活動推進計画の柱の1つでもあるのだと思うのですね。せっかくですので、この機会にちょっと図書館にも関心を持って、計画を見ていただいて、もしご意見があるようでしたら、もう時間があまりないのですが、よろしく願います。つぎに、もう1つのパブリック・コメントが出ている、子ども若者・子育ていきいき計画もありまして、副議長から何か補足とかでお話があればお願いできたらと思いますが、いかがでしょうか。

副議長 : こちらは、12月25日までのパブリック・コメントですので、まだご意見を頂けるタイミングになっておりますので、もし今日聞いていただいて、我こそはという方はぜひご意見を上げていただければと思います。

ぜひ社会教育委員の皆さんそれぞれの活動領域から見ると、恐らく目標のⅢ番のところなんか、お祭りとか自治会でやっている子ども向けのものとか、いろいろなものがあると思うのです。やはり施策の広がりという点で、事業だけではない市民活

動もあるとおもいますので、その辺りの視点でいろいろとご意見を頂けるといいのかなと思っています。皆さんの目を見て、ぜひ忌憚のないご意見をパブリック・コメントという形で返していただけると、実際に反映できるかなと思っているところです。

G委員 : それで、F委員は自治会長などで大変ご活動なさっているので、ここの施策のところでもお話も聞きたかったし、やはり子どもを育てるときに大事な部分だとすごく私は認識しているので、その辺のお話を、これを踏まえて何かお聞かせて願えたらいいなと思っていたのですが。

F委員 : これは、市の方針なのだから、本当は各自治会の責任者辺りに、「こういうことを今やっていますので、ご協力あるいはご支援、あるいはアイデアを頂けないでしょうか」とか「何かちょっと説明の時間を頂けないでしょうか」というのがあってもいいのではないのかなと。地元の地域団体に、半公共的な自治会みたいな、町内会みたいなそういうところへもっとご理解を深めていただくようにしたほうがいいのではないかなと思っています。

議長 : では、この図書館の計画、それから子育ての計画についても、もし間に合うようでしたらぜひ目を通していただいて、ご意見があれば出していただくような形で関わっていきなと思いますので、お願いいたします。

それでは、次に進めさせていただきたいと思います。協議事項としましては、第2ブロックの研修会についてです。幹事市に来年度なりますので、その辺りについては、次回の会議のときに考えていきたいと思っています。今年は、昨年度答申から出した提言のパンフレットを持ちながら、社会教育委員として地域でいろいろ話されていることに出で行こうということで、公運審や図書館協議会、あと公民館運営サポート会議とか、それから市役所が移転した後の公共施設の活用についての検討の場とか、それからこの子どもの計画の話とか、そういう形で、社会教育委員がどうやって、何に関われるのかというのを模索してきた1年だったと思います。来年度はそういうことも踏まえてブロック研修を考えていきたいと思っておりますので、ちょっと皆さんも考えておいていただけたらと思います。

さらにその次の「その他」のところの「活動報告」と「活動計画」については、次回検討していくということでよろしいですか。

事務局 : 来年度も8回程度予定して、予算のほうも計上してございますので、それに向けて進めていければと思っています。活動報告書につきましても、同様に原案をこちらでまずはお示しさせていただければと思っています。

議長 : では、時間過ぎましたが今日の社会教育委員の会議は終わりでよろしいでしょうか。今日はどうもありがとうございました。